

学校評価（自園＝聖マリア幼稚園）の公表

一学期末にはお忙しい中、学校（自園）評価について皆様方にご協力頂きありがとうございました。今月末を待たずに本日公表をさせていただきます。HP「情報公開」の窓からお入りください。今回は58,8%（アンケート総数）の回収率を得ました。今年度も自由記述により、特に園児募集にまつわる内容を主にお答えいただきました。返信が必要かと思われる内容に対して、幼稚園から青色にてご返信させていただいています。みなさまのそれぞれへの思いにどの様にお答えすべきか、今回の評価を真摯に捉え、また、当園の幼児教育、保育に対して大切に守っていきたいことを踏まえた上で、教職員一同出来る限りご対応をさせていただけるように考えていきたいと思っております。

またこの評価を待たずとも、ご意見やご質問があります場合は、どうぞその都度お声掛け下さいますようお願いいたします。

○印がお一人の方が書いて下さった内容であることをお伝えしておきます。ご提出いただいた文面をノンフィクションにてお示ししていますのでご一読下さい。

① 園の広報について

○HPのブログは毎日、内容、写真共に楽しみに見させて頂いています。インスタは動画も見られるのでブログとは違った楽しみがあり良いと思います。

○園長先生のブログは毎日拝見しています。その日の園での様子がよくわかり、アップされるのを楽しみにしています。インスタは、動画もあるので、より子供達の様子がわかるのでうれしいです。

○いつもお世話になっております。少人数なので、細かい様子をいろいろと教えていただき、感謝しております。アプリでのお手紙、とても便利で助かっています。ただ、検索機能があれば、もっと便利になると思います。

・残念ながら、そこまでの機能はありません。すみません。

○園からの情報発信を楽しく拝見しております。沢山の写真で、園生活の様子がよく伝わってきて感謝しております。ただ同時に、現代において、画像を含めた情報を誰でも共有できる点について、不安がないとはいえません。園の関係者のみで共有できるアカウントと、分けて発信することも一つかと思えます（お手間とは思いますが…）。

・今まで発信してきた内容がアーカイブとして残せた上で、PWの設定ができるか否かを業者の方と検討中です。しばらくお待ちください。（アプリのサイトとブログのサイトが異なる為）

○インスタグラムでの動画配信、ありがとうございます。

動画で子供達の様子が見ることが出来て嬉しいです。園長先生のブログは毎晩楽しみにしています。園長先生の写真つきのブログは園の教育方針、考え方に改めて触れることが出来ますので、日々感動しながら拝見しています。

先日、メリーちゃんサークルにお母さん先生として参加させて頂きましたが、来て下さったお母様にインスタやブログのお話をしたところ、知らないお母様が多かったので、チラシをお渡しするだけでなく、お声をかけたらいいのかな、と思いました。

メリーちゃんサークル参加者氏名を書く時に写真撮影許可欄、ブログやインスタへのアップ許可欄を設

けて、もしかしたらブログやインスタに載るかもしれないこと、お楽しみにしててくださいね、とお声がけしても楽しいかなと思いました。

・メリーちゃんに初めてお越しいただいた方には、必ず撮影許可を得ています。

また、園のホームページですが、これから入園しようと思っていられる方に向けて保育時間などの情報が少ないと思います。紙媒体の「聖マリア幼稚園ってこんなところ」は保育時間が詳細に記載されていてとっても良いので、ぜひHPにも載せて頂けたらと思います。同じく紙媒体の「pre-preクラス案内」もホームページに写真として掲載されていますが拡大して詳細を見ようとすると文字がぼやけて見ることが出来ません。

・トップページに保育時間を記載しています。（一時HPの不具合で見られませんでした）また「お知らせ」の窓に「聖マリア幼稚園ってこんなところ！」を、「子育て支援」の窓に「pre-preの案内」をUPしました。また9月1日には、2023年度の入園案内を「入園案内」の窓にUPします。幼稚園連盟で園児募集についての内容のUPは日程が決められていますので。

上記2枚、とっても良いチラシですので「ホームページ→子育て支援→ダウンロードリスト」に掲載されている書類のように鮮明に見ることが出来ると良いと思います。今回、自園評価を記入するにあたり他園のHPを拝見してみました。保育時間や給食の写真と業者名、課外教室のことなど詳しく載せている園もありますね。HPだけで入園を決めるわけでは無いと思いますが、もう少し情報量を多くしても良いのかなと思いました。

マリア幼稚園の沿革、白黒の写真がマリアの歴史を物語っているようでとっても素敵です。らくらくアプリはとっても使い勝手が良く快適です。

○HPでの園長先生ブログ（写真+ありがたいコメント）に加え、インスタグラムでの情報発信は、動画も増えて、家族でとても楽しく拝見しています。

ただ、SNSの特性上、ユーザーの個人情報（アカウント名等によると思いますが）が特定されやすく、プライバシーの観点から少々考慮が必要なのではないかとも考えます。

園児の顔の露出については、事前に書面にて了解を確認していただいているとはいえ、HPと違ってインスタでは個人が特定しやすくなるのでは、と懸念しています。（実際、おすすめリンク等の機能を介して、それまで知らなかった他の園児さんのご家庭情報が意図せずにわかってしまったケースもあり、驚いています）

改めてプライバシーポリシー等の観点からも検討をお願いしたく存じます。

・インスタやFBを公開されている場合は、情報も得られますね。写真可といただいている方の場合には、公開につながるかもしれません。ブログについてのPW設定が可能になった暁には、再度皆様には、いろんなパターンでの写真UPの可否をお尋ねすることにしています。しばしお時間を。

○毎日こんなにたくさんの経験をさせていただいているのだなあと、HP、インスタグラムなどで知ることができました。先生方が子どもたちに毎日丁寧に関わってくださっていることに感謝いたします。

○毎日園長先生のブログとインスタを楽しみにしています。どちらも子どもたちの楽しそうな様子と成長が伝わってくるのはもちろんなのですが、園長先生が5月の総会でもお話しされましたが、日常の遊びがどういった学びに繋がっているのかがとてもよくわかる内容のブログとなっていて、本当に日々の保育の中で育てられているんだ！ととても感動します。家でも子供の何気ない成長の見守りはブログには結構助けられていると感じます。でも子どもの毎日の幼稚園での育ちは普段見られないので、子ども

の動画や写真が見られて単に嬉しいというのももちろんあります！

ただ、それは在園しているからであって、園長先生のブログは入園してから初めて知りましたし、そこで紹介されている様々なマリアらしさや独特な行事などは、入ってびっくり！という感じでした。もっとマリアらしさやマリアでしか体験できないことは積極的にインスタを利用して宣伝した方がいいとおもいます。

・ありがとうございます。インスタの場合、さまざまな場面をいっぱいUPしたいと思っていますが、先生がお子さんの名前を呼んだり、名札が映ったり、写真不可の方のお顔が入ったりして削除していることも多々あります。静止画だとマークアップができるのですが、そこまで技術がなくてすみません。

○インスタグラムについて、園での子供たちの様子が何え動画で拝見できるため園長先生のブログと合わせて拝見することで、今後入園を考える方にもとても良い働きとなっていると思います。

私自身、説明会に何う前まで認定こども園である事を存じ上げていなかったもので、HPのトップ画面に預かり可能時間が記載されているのは分かり易くて良いと思います。

○以前よりブログを読むことは日課です。夫も欠かさずチェックしているようで、帰宅後に家族でのおしゃべりが盛り上がります。インスタグラムも時折拝見しております。子供からの「きょうこんなことしたよ！」という話と併せて読んでいくと面白いですね。この遊びにはこんな意図があったのかとか、紙芝居や絵本と関連した取り組みだったのか、と理解が深まりとても良いです。

・カリキュラムの日案（週・月・年）には「ねらい」というものがあります。それは子どもたちがさまざまな経験を通して、こんな風になってほしいなあというものです。それに向けて達成しうる為の導入や、保育方法、保育教材等々がこの園の独自のものとして計画されているものです。（もちろんどの園にもありますが）日々を週を月をそして年間で設定し、つなぎ、深め広げていっているわけです。インスタのみでは伝えきれないことを、ブログでお知らせできればなあと考えています。

○私が、HP開くのは園長先生のブログを拝読または写真を拝見するときだけであり、主人は手軽に見られるインスタでの写真を拝見するのがほとんどです。お知らせなどはほとんど見ていません。ブログやインスタは園での様子が、写真付きでわかりやすく、子どもと一緒に見て「今日はこんなことをしていたの？」と話しながら楽しく拝見しています。子どもも満面の笑みで「うんうん、と答えてくれます。また、インスタではブログに載せることの出来ない動画を拝見でき、とても嬉しく思っています。

○インスタの動画では静止画では伝わらない園の雰囲気、その時の子どもたちの様子が伝わってきます。遠くにいる家族もとても楽しみにしておりますし、娘とその日の振り返りを動画やお写真を拝見しながらすることもあります。事象を説明することの難しさもあるようですが、娘なりに頑張って説明してくれ、それを聞くのが楽しいです。

差し出がましい物言いで申し訳ありませんが、貴園H.Pのフロントページ、写真以下が、もう少しシンプルで、目を惹くようなキャッチフレーズや、マリアさんならではの強みが、ぱっと一目で分かるといいいのではと存じます。

② 園児募集の為に

a) 保護者の方が入園を決められた理由

○あたたかく、アットホームな雰囲気。安心して預けられる先生方。昔から受け継がれる保育。

我が子が伸び伸びと過ごせると思ったので決めました。

○自分の受けた保育を子供にも受けさせたいと思ったのが一番です。他園を見学に行った時に多人数で

机の並んだ園や、各教室に年齢ごとに分かれる園などがありました。円になって並ぶ、年少児から年長児までが、みんなで何かをする園というのはなかったように思います。少人数だからできることなのかも知れませんが、他園にはない保育を受けさせたいと思いました。

○一番は、自宅からの距離が近く、通園しやすいという点です。少人数保育で、目の行き届いた保育をしていただけると感じたことから入園を決めました。

○私達夫婦は京都出身ではないので我が子をどの幼稚園に入れたら良いのかわからず、通える範囲の幼稚園は何度も何度も見学に行きました。各園でも取り組まれている子育て支援にも何度も行きました。その中で聖マリア幼稚園に入園を決めた理由は一つではありません。園長先生が見学の時に必ず笑顔でご対応してくださったこと、お日様のあたる居心地の良い園舎。園舎やお庭に死角がなく、全てのものがとても気持ちよく整理されていること。メリーちゃんサークルで在園児のお母様と園のことや子育てについてお伺いできたこと。メリーちゃんサークルでの担当先生の絵本の読み聞かせの温かさ。ピアノの音色の美しさなどです。中でも印象に残っているのは緑組さんのお部屋を見学させていただいた時のことです。花組さんの保育見学後だったので緑組さんの見学時間は昼食時になってしまっていたのだと思います。ホールでお茶やお弁当を用意しているところをちょっと覗かせて頂いたのですが、当時の緑組の担任の先生が「今、こんな状況ですけど、よかったですね！見学して行ってくださいねえ～」とにこやかに話しかけてくださって。当時の緑組さん達も私達に「何歳ですか？」「かわいいですね！」と沢山話しかけてくれて、「ここの席空いているので座ってくださいね」と椅子まで勧めてくれました。（その時お茶も頂いた記憶があるので、先生が用意して下さいたのだと思います）昼食準備でお忙しいのに私達に気を配って下さった先生、そして私達を受け入れて親切にしてくれる年長さんに驚くと同時にとても暖かい気持ちになりました。我が子もこの園児さんたちのように優しい子になってくれたらな、そしてこの園だったら安心して通わせられると思ったことを今でも鮮明に覚えております。

今はコロナがあって見学も思うように出来ないかもしれませんが、メリーちゃんサークルに来た方達が素敵な先生といきいきとびのびとしている園児達の様子に触れる時間がちょっとでもあったらいいなあ、と思います。

○入園の理由：卒園生の友人家庭からの口コミ。実際これがなければ、自宅から少し離れた場所の、この（失礼ながら）「隠れた宝石（!）」のようなこの幼稚園にはたどり着けなかったと思います。そのうえで、メリーちゃんサークルのお試しを通しての、こどもの反応（とても安心して穏やかに過ごしていました）や、園内、先生方、また他の園児さんご家庭の雰囲気なども見て、「Fit／相性」を検討した結果です。

○・チャプレン先生、園長先生が、入園にあたって心配していることを、優しく話を聞いてくださったこと。

- ・先生方がとても素敵だったこと。（特に子どもたちに対する話し方や接し方が素晴らしい。一人ひとりを大事にしておられることが伝わってきました。）
- ・お部屋がとても明るく優しい雰囲気。クラスごとに分かれすぎないところもいいなあと思いました。
- ・ピアノの音色が優しく心地いい。
- ・遊具など安全面にとっても配慮されているところ。
- ・HPで保護者の方がマリア幼稚園でのことを書かれているのを読んで。

○マリアに近い他園に見学に行きましたが、決め手だったのはマリアの子どもたちがのびのびと自由に過ごしていることと、情操教育を大事にされているということ、そして園長先生の顔が見えたことでした。見学に行った園では、学校のように教室に椅子と机が並べられ、子どもたちが黒板を向いて先生の

お話を静かに聞いていました。正直、この時間が毎日あるのかとおもうと学校みたいでちょっと窮屈で子どもがかわいそうだなと感じました。幼稚園では遊びの中で学んでほしい、自分を出して楽しく自由にのびのびと過ごしてほしい、そして先生にはそれを全力で受け止めてほしいとおもっていましたが、その点、マリアでは子どもたちが中でも外でも元気に遊んでいる姿が印象的で、先生も一緒に楽しんで一生懸命丁寧に関わってくださっていることが伝わってきたので、ここなら元気に楽しく通ってくれそうだとおもいました。情操教育の重視というのはそのあとに口コミで聞いたことで、この点は、マリアに決めて良かったと、後から思いました。

それと園長先生がよく顔を見せてくださり、しかもこちらのお話をよく聞いてくださったことは決め手として大きかったです。見学に行った園では、すべて職員に任せきり、園長先生はチラとも姿を現さない、という状況で、不安でした。園長先生とお会いすれば、その園が何を大事にしているかがわかるとおもいます。園長先生とお話しして初めてこの園は安心でき、困った時は相談できる場所だと感じられました。それは小さな子供を育てている親にとってはとても大事なことでないでしょうか。いまでは園長先生だけでなく、チャプレン先生にもお世話になり、教会も我が家のセーフティネット的な存在となって、その意味ではマリアに出会えたことにとても感謝しています。

○一番の決め手は、就労しております為預かり時間、お弁当がでることが一番の理由でした。

もう一点、幼稚園を見学させていただいた際にホールで子供たちが何かの会の練習をしていたのですが、その時にポケットに手を入れたまま立っている子に対して先生が、『もったいないぞ〜』と促しているところをみて、伝え方を含め『あ、何かいいな』と思った事も大きかったです。些細なことですが、保育内容以前にこのようなところに目を配ってらっしゃるのはとても大切な事だなと、思いました。

○MK先生

初めの一步はやはりメリーちゃんサークルです。自分の子育てに自信が持てない毎日でした。

引っ越してきたばかりで友達もおらず、何かにすがりたくてメリーちゃんサークルに参加したのを覚えています。当時も担当されていたM先生に出会ったことは入園の決め手の一つです。息子は思いっきり遊んでもらい、私にも声をかけてくださって息子をたくさんたくさん褒めてくださったのが印象的でした。毎回親子で楽しみに通っていました。夫もM先生のファンです。「なんでマリアに決めた？」と聞くと「そりゃあM先生やろ！」だそうです。Pre-preに通い始めると他の先生方に接する機会が増えました。

先生方が醸し出す安定感・安心感？は他の園にはなかなかないのではないのでしょうか。経験年数だけではないと思います。

・少人数なので先生の目が届きやすそう

人数が少ないことは気になりましたが、社会性を身につける上で十分な人数であれば問題ないと考えました。子供の難しいお年頃でも根気強く向き合ってくださいます。

本当に子供のことをよく見てくださっていて、小さな変化も教えてくださいます。

・保護者のカラー

お手本にさせていただきたいお母様方がたくさんいらっしゃいました。

保護者会が激務だと聞いていたので悩みましたが、この雰囲気であればなんとかついていけるのでは？いろいろ教えを乞いたい！と考えました。

・園庭がごちんまりとしていることに対する考え方の変化

田舎の保育所の広大な庭で土いじりをした私にとっては最初は非常に気になるポイントでしたが、「広すぎて先生の目が行き届かないよ」という先輩お母様の一声ですんなり受け入れられました。汗をかきながら一生懸命土木工事をしている子供たちを見ると、

なんであんなに拘っていたのかなと思います。

・キリスト教について

夫も私も期間は短いですがキリスト教教育を受けたことがありましたので、抵抗はありませんでした。どの宗教であれ、感謝する、誰かや何かのために手を合わせてお祈りをするという明確な精神があることはいいことだと今でも思っています。

- ・ピアノの音色がよく聞こえる
- ・友人のご子息が通われていた
- ・自宅から近い

○錦林児童館で出会ったお母様に、メリーちゃんサークルのことを教えていただき、そこで初めて聖マリア幼稚園の存在を知りました。そこから参加したのが始まりで、先生方の言葉遣いや子どもへの関わり方、教室の雰囲気などを見て良いなと思い、何回も参加しました。メリーちゃんサークル担当の先生に色々質問をし、お話を聞きプレプレに通わせることにしました。プレプレに通い出して以降は、子どもにとって安心できる場所作りを一緒に考え、個別に丁寧に対応して下さいました。仲良くなったお友達もおり、プレプレからそのまま進級することは迷わず決めました。なにより少人数で目が行き届いていることが、私たち親にとって一番安心できる点です。

・メリーちゃんサークルで、子どもが療育でこぐま園に通うこととお話したとき、こぐま園のことはよく知っていて、連携も取っていると答えが返ってきました。そのことも決め手のひとつです。療育に通っている他のお母様に話を聞くと、お帳面もなく送迎バスで先生と話す機会はほとんどなく、園でどんな様子なのかわからないことが多いと話されていました。“そこまで手厚く見てくれる幼稚園ってすごいね、安心だね、とおっしゃっていました。

○そのままの娘を受け入れてくださるご姿勢、無理強いはしないけれど、うまいこと娘の気持ちを引き出そうとくださり、肯定的なお声かけ、具体的に褒めてくださる先生方のお姿を拝見して。また、同じフレーベルの教育指針に基づいていらっしゃるこどものいえさんも含め、いくつかの園を拝見しました。上手に表現できませんが、自分の環境、周りにいてくれる人が自分の全ての世界である幼児期に、貴園だったら親も子どもも安心してお任せできるという、感覚が主人にも私にもありました。先生方の子どもへの向き合い方、接し方がとても素敵だったので、入園を決めさせていただきました。

**b) プラスして「ここがもうちょっと改善されれば」ということがあればお教えてください。
(可能なこと、不可能なことがあります…)**

○十分、色々としていただいていると思います。

○毎年出されている意見のようですが、月曜日と金曜日のパン給食について、ご検討いただければ幸いです。マリア幼稚園の伝統という面もあるのかと存じますが、週に2回、パンと牛乳のみの昼食では、週に1回の、質の良いお弁当給食が霞んでしまうようで、勿体無いように感じます。

・認定になる以前から、栄養面・内容・価格等を考えた上で今まで長年お世話になってきている地域の業者さんに依頼してきました。京都市からは、できれば一業社が望ましいと言われましたが、あえてこれを続けています。なぜなら、最近には時に食の内容・豊富さ、個食（自分の好きなものを食べる）などが気になってきているからです。入園前まで食したことの無いサンドイッチ・マヨネーズ・野菜。子どもが食べないから食卓に上らないメニューも多く見受けられます。「これどうして食べたら良いのか分からない」「こぼさないように食べるには」など、栄養面のみでない食育（マナー含む）もあると考えています。このような内容は集団だからできることではないかと思うのですが、バラエティーに飛んだ内容は、むしろ家では経験できないのではないかと思うのですが、いかがでしょうか。食材が異なることはもちろん食育に通じることです。食感を感じ取ることも大切でしょう。大人が属する上等な食材でなく、基本的な食材に幼い時から触れておくこと、まさに食育だと思うのですが。

○園児募集とは関係ないですが長期休暇お預かりの1号認定の昼食についてです。長期休暇お預かり自体、事前申込みなので、午後までお預かりしてもらう時は月金でしたらパン給食をお願いできないでしょうか？（お弁当作りをサボりたいだけの理由ですが〜）

・1号認定の受入可否は、長期休暇（冬休み）までに考えておきましょう。

○HP上の「園の特徴」の説明は、在園して経験した者にはよくわかりますが、未経験者にはピンときづらいかもかもしれません。少人数制ならではの「縦の関係」のすばらしさ、穏やかで温かく、個人をとっても尊重していただける保育・教育、丁寧な言葉遣い・声掛け、音楽と聴く力・落ち着きの醸成、通常の幼稚園保育時間から黄組へのつながり、ジャンピング等の課外活動、様々なイベント・ページの立派さ、毎日のお迎え時の先生とのコミュニケーション、親同士のつながり、神様との関係・心のよりどころ、などなど。この激変する時代に羽ばたいていく人たちを作る大事な幼児期を、聖マリア幼稚園で過ごすことがどれだけ素晴らしいか、を、これから子育てする親御さんたちによりわかりやすく伝えたいのに、、、と、一在園生の親としても考えたりしております。

<ご提案例>

一経験者談・口コミ → 「卒園生の声」でアピール文をご依頼中

在園の保護者の方々と卒園生と繋がっておられる場合は、アピール文の掲載をご依頼いただけると嬉しいです。

一卒園生ネットワークの中で、著名な方・教育関係者からのコメントを公開する

→友の会との連携が必要かと考えます。

一卒園生ネットワークに向けて、紹介制をより奨励・お願いする

一少子化を考えた場合、園の周辺以外に向けても、園の魅力をより発信する。園バスがなく、通園の労は多少増すかもしれないが、それを超えるくらい「良いこと」がある、ということ（園児+家庭双方にとって）。

→今までにも、保護者との登降園の大切さを何度も文に、言葉にしてきましたが、当初から「無理」とお考えの方にはどうしても通じないものです。在園の方からもその大切さのアピールをしていただける文面をいただけるものならupいたします。

・いろいろお考えくださりありがとうございます。

○特にはありません。入園当時気になっていた（栄養バランス的にと食育的に）パン給食もいまではお楽しみのひとつとなり、地域のお店と繋がれるマリアらしさとも思えるようになり、いい試みかもしれないと思えるようになりました。

・ありがとうございます。

○知り合いが入園を見送った理由①

メリーちゃんサークルに何度か通われた方が入園されなかった理由を聞いたことがあります。情報が筒抜けなのではないか、プライバシーが気になることを挙げられていました。先生から「あのマンションにお住まいなんですね、では〇〇ちゃんご存知ですか、卒業生ですよ」など、話されていたことが気になったそうです。自分が話すことも他所で話されるのではないかと気にされていました。（積極的に保護者同士の関わりを持つことを望んでおられないタイプの方でしたし、幼稚園に求めることが違いすぎたという理由もあるかと思います。）

・プライバシーの侵害に当たるなんて思ってもいませんでした。同じマンションであれば当園の情報を

お聞きいただけるのに、と考えてのことで、人付き合いが苦手な方であれば、当園においでいただいてもしんどい思いをされていたかもしれませんね。

・知り合いが入園を見送った理由②

メリーちゃんサークルに何度か通われた方でしたが、お父さまがキリスト教教育に難色を示されたようで、くろたに幼稚園へ入園されました。もしそれだけが理由であれば残念だと思いました。抵抗があるものでしょうか。もっと受け入れられたらいいなと思いました。

・宗教的なことは難しいと思いますね。教員も保護者も全員が信徒ではありませんが、キリスト教そのものに難色を示されておられたのだとすれば、当園にとって根幹の教育理念をご理解いただけないということになるわけですので、とても難しいですね。

・「マリア？あそこは園バスないでしょ？」

ええ、無いんです。が、いつかの園長先生の言葉を大切に頑張っております。

「どんぐり拾いながら、おしゃべりしながら歩く時間は大切」だと。

あの道で一体何個のどんぐりと何枚の葉っぱを拾ったことでしょうか。

平安神宮の駐車場の前でハグしていつてらっしゃい（大きくなってからはハイタッチ）した日々が懐かしいです。

今は自転車にかわりましたが、ある日はプリキュアソング熱唱、ある日は聖歌ヒットパレード、ある日は沈黙無言・・・と日替わりで娘の様子を楽しんでいます。

・ありがとうございます。きっとお子さんの心の中・脳裏には、日々の情景が蓄えられて、「しあわせ」を感じて成長していってくださることと信じています。

○一人一人に合わせてとても柔軟に向き合ってください、温かい教育を与えてくださっていることに感謝しております。僭越ながら、ご提案させていただきます。

少人数だからこそ、全体で活動できるという素晴らしい面がありますが、小さくてもいいのでグループやチームに分かれて、そのグループで小さくてもいい、何かを作り上げる、発表するという機会があれば、その規模での自分の役割、立ち回り、立場を考えたり経験できるのではないかな、と思います。

・そうですね。自園の大切なあり方の一つは縦の関係にあることは皆様ご存知の通りと思います。その観点から、合同保育内（赤組と緑組 / 花組と赤組）での先輩への憧れは、まず何をしたら良いのかな？こんな時にはこうしたらいいのかな？と自分の立場の中で子どもたちはさまざまな経験を通して体得していつていると思います。自分を発揮して、何かを作り上げる、または発表するということは、自分自身で何をしたら良いのか考えられること、意見を出し合えること、自分の考えを持ち合わせていること等々が大切になってきます。そのようになって欲しいためにも、人の話を聴くこと、質問に答えてみることで、筋道に沿って考えをまとめ、継続していけることがまずもって求められますね。年長組になった暁にそんな場面が得られることを期待して、日々の保育にも風を入れてみられるように考えましょう。

・園児数が減少して、劇ごっこもリズム合奏も合同という形をとってはいますが、年長組になれば必ずやイニシアティブが取れるように、年長組での大切な共同性に至る為にも、自己発揮の機会を持たせてあげたいと思います。

c)その他、上記以外にこのことは伝えたいということがありましたらお書きください。

○絵画などに力を入れていただき息子ものびのびと描いている様子が伝わってきます。これからもよろしく願います。

○登園の連絡や園からのおたより等に関して、アプリを導入いただいて、とても便利に感じております。

親が送迎をすることで、日中の様子を自然に先生から伺うことができるのも、親子ともに安心できる点と感じます。

○今学期も大変お世話になりました。

2020年、コロナによる休園から始まった幼稚園生活ですが、あっという間に最終学年になってしまいました。今学期は夏のお楽しみ会も参観人数制限なく家族で参観することが出来て本当に嬉しい限りです。ありがとうございました。

このところ感染拡大が見受けられますが、どうかお泊り保育、その後続く様々な行事が中止になることなく行うことが出来るように心から願うのみです。

・感染急拡大を懸念して宿泊保育を延期にいたしました。実施に向けて、再度日程調整中です。緑組の保護者の方々にご都合をお伺いしており8月27日（土）には決定いたします。花組と赤組の保護者の方々には、9月1日に配布する下半期の予定表の中（お手紙）で日程のご確認をお願いすることになります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

毎日、お迎えとお見送りをして下さる園長先生、先生方全員に御礼申し上げます。

また、暑い日に子供達のためにと朝からプールに水を張り水遊びをさせて下さる先生方に心より感謝申し上げます。先生方もどうか熱中症にお気をつけて夏を乗り切ってくださいね。

○「昭和な保育」「良くも悪くも」という口コミに関して。

私もその口コミは読ませていただきましたが、「昭和な保育」とは書いておりません。

表題は「良くも悪くも平成というよりは昭和」とありますが、その口コミ内容を読むと教育理念、保育、また先生方について一切悪いことを言っておらず、むしろ教育方針や理念、先生方の子供達への寄り添いは素晴らしいと書かれています。聖マリア幼稚園の教育が昭和＝古い？と思っはいいないと思います。ただ「保護者会」について、保護者の出番が多いこと、役員選出の時に家庭の事情などで出来ない場合に肩身が狭い思いをする、ということを書かれていらっしやいます。

その「保護者会」の部分に対して「良くも悪くも平成というよりは昭和」というコメントを書かれたのかな、と思います。

想像ですが、この口コミを書かれた方は、聖マリア幼稚園の先生も教育方針も素晴らしいと思っはいいらっしやるけれど、保護者会で思うところがあったのかなと感じました。

2012年入園、認定こども園になる前の保護者様の口コミですので、今後口コミを参考にする方達がそんな時代もあったのかな、と思っはいいると良いですね。

私自身、マリア幼稚園の教育が昭和、と思っはいいことは一度もありません。

100年以上続くマリア幼稚園の教育理念など大事な部分を変えることなく、でも時代や環境に応じて臨機応変に柔軟に対応して新しいことを取り入れてくださって素晴らしいと思っはいいています。

・ありがとうございます。そのように言っはいいれば先生たちも勇気が湧いてきます。

○メリーちゃんサークルのお手伝いの時に思っはいいたことを書かせて頂きます。

メリーちゃんに来て下さった方達が花組さん、プレプレクラスのお子さん達の様子を実際に見学するのはとても参考になり大切なことと思っはいいます。

ただ、普段は他のお子さんとは接触していない一歳になったばかりのお子さんが突然集団生活をしている子供達と同席し、おもちゃを共有することに、特にコロナ渦のご時世、何か思われる保護者の方もいらっしやるかなと思っはいいました。

とはいえ、園の様子を見て頂くいい機会ですので、例えば同じ室内であってもまだ歩けないお子さんには赤ちゃんエリアを確保してゆったり遊んでもらえたらいいのかな、と思いました。

・保育園には、日々の保育のために一歳未満児の「ほふく室」が設置されています。が当園のメリーちゃんにおいては、月3回、保護者の方も一緒なので、マットを利用して遊んでいただけるとありがたいと思っています。這い這いができるようになれば、自分の見つけた興味あるものに辿り着きたい一心で、子どもたちは動きますので、その辺は保護者やお母さん先生にご対応を委ねたいと思います。よろしく願いいたします。

また、メリーちゃんサークルのお母さん先生とお茶菓子の再開をしてくださりありがとうございます。入園前、メリーちゃんサークルに来る私の最大の楽しみはビスコ（またはお煎餅）とお茶、そしておしゃべりでした。

核家族で、夫は遅くに帰宅しますから話し相手もおらず、イヤイヤ期絶頂の我が子が寝たら溜まった家事、食事作り。ほっこり出来る時間もなかったので、メリーちゃんサークルに来て子供を遊ばせながら先生やお母さん先生に子育てを相談したり地域情報を教えてもらったり、そして最後にお菓子を頂きリフレッシュして帰宅していました。

改めて、沢山の地域の人たちに助けられながら子育てしていたのだと気付きました。私が出来ることがほんの少しですが、メリーちゃんに来て下さったお母さんが少しでもほっこりして帰るお手伝いが出来たら良いなと思っています。どうか感染が再拡大しないように、メリーちゃんサークルという素晴らしい取り組みが中断されることのないように祈るのみです。

○【日常保育】

いつも、丁寧に各園児と向き合ってください、非常に安心して幼稚園に通わせる事ができております。心配な事には、その都度親身になってご相談に乗ってください、とても有り難いです。

また、おやつを、栄養価の高い食品に変更していただき、親としましても安心でございます。子供は、スナック菓子でなくなり、ちょっと不満げでしたが（笑）

・【大文字ファミリー登山】

待ちに待った、ファミリー登山に、子供も浮足立っておりました。また、小学生の兄弟も、受け入れて下さり、非常に助かりました。

道中、暑い中、お声を掛け合って園児の見守りに努めてくださりましてありがとうございます。またひとつ、子供の成長を感じ取れる機会となりました。

開催に踏み切っていただき、とても嬉しかったです。

・【夏のお楽しみ会】

こちら、我が子としましては、初めての経験となりました。

様々な、ゲームを考えていただき、沢山の土産をいただけて、ホクホク顔でございました。ご準備等、大変だったと思います、ありがとうございます。

また、参観の人数制限を解除していただき、祖父母にも声をかけられるので、良かったです。コロナの状況で、また人数制限される行事もあるかと思いますが、なるべくなら、両親祖父母共に参観できる機会が増えてくれば良いなと、思いました。

・【制作物、絵画について】

進級する毎に、とても細かい制作物を作れる様になっており、子供の成長を感じます。

カリキュラム以外で、自由に作って持って帰ってくる制作物も、子供の発想に驚かされます。

絵画については、作品の仕上がりをいつも楽しみにしています。子供の想像力を引き出して下さる、先生

方に、感謝です。

・【お誕生日参観について】

日ごろの、子供の姿を見る事ができ、嬉しいです。コロナ前のお誕生日会を存じ上げませんので、比較はできませんが、コロナ以後のお誕生日参観スタイルで子供達も満足している様に感じますし、親としても日ごろの姿を垣間見れて非常に有意義な時間となっていると感じました。また、金曜日となり礼拝に参加する事もできて、礼拝での子供達の姿を見れ、とても嬉しかったです。

まだまだ、コロナが収束となりませんが、コロナ以前のイベントが少しずつ、復活してきて、ああ。これぞ幼稚園だ！と嬉しい気持ちでいっぱいです。

また、残念ながら…となるイベントもあるかもしれませんが、ひとつでも沢山の思い出を幼稚園で経験できるように祈っております。

○・大文字山登山のタイミングについて、「父の日」イベントして6月にということでも重々承知し感謝しておりますが、温暖化等も考慮し、もう少し涼しい時期に動かすことを検討いただけませんかでしょうか。それであってもそもそもは「父の日」から、という精神は話し受け継いでいけるのではと思います。

・確かにそうですね。異常気象もあいまって6月には真夏なみの暑さ、大変です。しかし、二学期にすると行事が多くなりますし、ご家族同伴の形を取りたいと思うと「秋」にして、雨天になった時には、順延の日程設定が非常に難しくなってきます。また「涼しい」ことが確約されるのはいつになるのでしょうか。コロナ禍で実施した緑組園児のみの行事になってしまう可能性もありますね。

*残暑厳しいからとて、5月終わり～6月にかけて運動会をされる学校や園もありますが、今や時期の確定は難しいですね。

・課外活動として「実験・理科系」や「工作系」はいかがでしょうか。以前は水曜日の午後にそのような活動を先生からいただいていた、と聞いたことがあります。自分の子供も、他のお友達の様子を見ている、このような活動は大好きです。レベルに合わせて、少々Advancedな内容も盛り込んでいただけると、大変に刺激になると思います。

・コロナ以前には、「水曜預かり」として、物作り、おやつ作り、お庭遊び等々をしていました。特におやつ作りなどは子どもたちは大好きでした。しかし、食に関しては火を通すものでなければ、無理かと思っています。絵画？物作り？については、ちょっと考えてみようかと今検討中です。条件を整えば10月から課外教室（水曜日）に組み込みたいと思っていますところ。以前のように現場の先生が対応させていただくには、ちょっと無理があり、それは致しかねますので。

ただ、Advancedな内容になるかどうかは、今のところなんとも申し上げられません。

○＜行事全般について＞

・【大文字登山】

久しぶりにわいわいと家族そろって、小学生の兄も参加しての大文字登山、お天気にも恵まれ、良い経験ができました。食いしん坊の我が子はお弁当とおやつを持ってのお出かけをすごく楽しみにしていて、さらに「山から下りてきたら、あそこでアイスクリームを食べる！」と先のお楽しみもぼつちり決めていました。最後まで一人で登りきれぬか心配でしたが、下山までしっかり自分の足で歩き通して、いつの間にかこんなに体力がついたんだなと感慨深かったです。

小学生の兄にとっては、新しい小学校生活の連続の中、久しぶりに幼稚園の先生方や幼稚園のお友達に会えて、ほっとしたひとときになったように思います。帰宅後、「あー、今日は楽しかった」と何度か

つぶやいておりました。

・【レτζョ・エミリア】

このようなアプローチがあるのを初めて知りました。子ども本人も非常に満喫したようで、帰宅してから様々な作品を見せてくれました。色々な取り組みを考えてくださり、ありがとうございます。

・【お誕生日会】

先生方からも園でのエピソードを教えてくださいますが、息子の普段の過ごし方や遊び方が直に見れて良い時間でした。また、「翌週のお楽しみ会で花組さんの誰かに最初の挨拶をしてほしいんだけど、誰かしたい人いるかな？」と担任の先生が子ども達に聞いていて、子ども達の意見、自主性を尊重しながら接している姿勢が素晴らしいと感じました。

今回、初めて金曜礼拝に参加させていただきました。園長先生のブログでは拝見していましたが、実際にどのように進めているのか参加したことがなかったので、良い機会をいただけたと思います。以前から園長先生には、マリア幼稚園の特色として素話を大事にしていると伺っていました。皆、騒ぐことなく、静かに園長先生の素話を聞いて、園長先生の問いかけに対して自分の考えを思い思いに伝える子ども達の姿を見て、自分の子ども時代と比較して、非常に感心してしまいました。小さい頃から繰り返し素話を聞いて、お話を聞きながら情景を思い浮かべる、それが当たり前に行われているのはなかなかないことですし、この幼稚園以外の場ではそうそうできないことだろうと思います。

・【夏のお楽しみ会】

花組のみんなとの初めての発表会、頑張って大きな声で歌っている姿に安心しました。去年の小花ちゃんの時は人前に出ると緊張してかたい表情になっていた様子からすると、ずいぶん変わったなあと感じました。

今回、プレプレちゃん達も一緒に最後まで参加いただけて、幼稚園の様子を知っていただくまたとない機会になったのではないかと思います。学年ごとにスキップする様子を見ると、ほほえましくてかわいいプレプレちゃんから、リズム感があって動きがダイナミックな緑組さんまで、それぞれの学年の違いを見れたのも、すごく良かったです。

また、後半のゲーム大会は随分楽しみにしていて、前日にもらったチケットは大事なものだからと、自分の引き出しにきちんとしまっておいて「明日10時だよ」と繰り返し教えてくれました。当日の朝は7時にがぼっと起き上がり、「今日はゲーム大会だ！」と待ちきれない様子でした。様々な種類のゲームに、たくさんの景品に、息子は目を輝かせていました。先生方だけでこれほど手のこんだゲーム大会を準備してくださって、本当にありがとうございます。感謝の言葉もありません。

<その他>

・園長先生や担任の先生にお伝えした内容は、幼稚園の先生方全員ですぐに共有いただけていて、とても安心感があります。ありがとうございます。

・子どもの発熱でしばらく登園できなかった間、園長先生からは家族みんなの体調面を気遣って温かいメールをいただいたり、担任の先生が家までお便りやメッセージカードなどを届けてくださったり、とても励みになりました。

・おやつがヘルシーなものに変更になり、親からすると有難いものの、子の立場では残念でもあるのかなとも思っていたのですが、「今日はヨーグルト食べた」「バナナ食べた。美味しかった！」と報告してくれています。美味しい物を食べる楽しみ、栄養、色々とバランスをとるのが大変だと思いますが、配慮してご準備くださり、ありがとうございます。

・アプリの導入、出欠、早退、遅刻の連絡がスムーズにできて便利です。早退の連絡を9時までにチェックしそびれていることがあり、もし現場の運営上、支障がないようでしたら、9時半や10時などアプリ上で変更できる時間を可能な範囲で少し遅らせていただけると有難いです。

・さまざまな項目に対してのご返答ありがとうございます。アプリの時間変更について検討しましたが、特に水曜日のお弁当発注等を考えますと、やはり9時が望ましいのです。もし、お忘れの場合は、お気づきになられた時にお電話ください。

○個人的にマリアの卒業生というのは結構自分の夢を叶えていたり、専門の道を極めたりしている人が多いと思うので、広報としてそういうことをアピールしてみてもどうでしょうか？という気が少ししました。アピールの仕方は難しいでしょうが、夢に向かって頑張れる土台作りはやはりマリアだったんだろうと思うので。その意味では、マリアでは自己肯定感を高める育ちを大事にしているんだなあと感謝しかありません。ありがとうございます。それと先日配られた京都新聞に掲載された記事などをHPに貼ったり、掲示板に掲示したり、インスタにあげたりしたら、保護者はとても興味を持つと思いました。

・そうですね。でも新聞記事を自園のものとして掲載する時には、新聞社の承諾は必要になります。次回そのような機会があれば、早々に新聞社への連絡を考えてみたいと思います。

○まだ、入園するずっと前の話ですが、習い事先で他の保護者の方が、『マリアは園庭が狭いからね〜』とお話されているのを聞いたことがあります。私も息子が通うまで園舎も小さめだし園庭も狭いなあと内心思っておりました。実際、息子も外で遊ぶのが大好きだったので、園庭が広い園に行かせたいな、とも思っておりました。ただ、見学の際に園の中に入ってみると園舎も思ったより広く天井も高いので、広々した感じがしましたし、教会もあって園庭も一通りの遊具もあり、ケイドロもできるし、子供たちにとっては十分なのだなあと思いました。何となく、小さそう、狭そう、という部分を懸念される方もいらっしゃるのかなと思いましたので、インスタグラムなどで、そういう部分もフォローできるような内容を載せるのも良いのではないのでしょうか？

一学期を無事に過ごすことができ、園長先生をはじめ先生方にとっても感謝をしております。担任でない先生もお迎え時などに子どものその日の様子をお話して下さるので、本当に目の行き届いた温かみのある保育をいただいているな、と感じております。2学期も引き続きよろしく願いいたします。

・そうですね。見学に来られた方が、「意外と広いんですね」とおっしゃいます。アメリカ人の建てた建造物だから天井が高いので圧迫感がないのでしょうかね。インスタにも「園の紹介」として静止面だけでなく、動画として写してみますね。ありがとうございます。

○子供の本質は今も昔も変わらないので、「保育の真髄は変わらない」その通りだと思います。脈々と受け継がれてきた保育が昭和の保育と言われるのであれば、それは良いことです。時代に合わせて新しいこともたくさん取り入れてくださっていると思います。（レッジョ・エミリア、prepreのフレキシブルな対応、アプリでの出欠確認、園長先生のSNS、課外授業・・・）

pre-preに長時間保育や給食提供などそこまでしなければいけないんだ・・・と個人的には少々複雑な気持ちではありますが、ひとりでも多くの方にマリアを選んでいただきたいです。

・ありがとうございます。社会生活のあり方の変化と共に、保護者のニーズも変化していますね。しかし、ニーズばかりを大切にしようとしているわけではなく、今のこの大切な幼児期にしかできないことを伝える。またこの園で、働く保護者の方と共に協力しあって、良き幼児教育が行えるようにと手を携えることが一番大切かと思います。そのためには、教職員の努力とともに、この園の良さを皆様にアピールしていただくことこそが大きな力となることは間違いありません。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○いつも先生方の本当に柔軟なご対応、こどもに気を目を配ってくださり、その子のペースや気持ちを大切にしてくださっていることに、本当に感謝しております。経験豊富な先生方からのご助言もとても心強く感じています。いつも本当にありがとうございます。

Pre-Preクラス

① 園の広報について

○紙でいただく連絡事項、アプリでの配信、どちらにもとても満足しています。とてもわかりやすいです。加えて、紙で書いてある内容を丁寧に先生が補足くださるので、とても助かります。

○HPで園での様子などが伝わってきて楽しく拝見しております。お家に帰ってから今日はこんなことして遊んでたんだね！とお話しして楽しんでいます。

③ 園児募集の為に

a) 保護者の方が入会を決められた理由

○動物園に行った際に近くで張り紙を拝見したことがきっかけです。2歳になったばかりの娘を幼稚園で途中から受け入れてくださるという年齢的な部分が一番大きな点でした。

○以前から在園中のママさんからpre-preクラスおすすめだよ！と聞いていました。メリーちゃんサークルに遊びに行ったときに、まだ早いかなと思いつつ、主人が単身赴任中だったためpre-preクラスの見学を希望したところ来月から入会出来ますよ！とお声がけいただきそのまま入会しました。

c) その他、上記以外にこのことは伝えたいということがありましたらお書きください。

○本当に感謝の気持ちしかありません。私と子どもの気持ちをどちらも考えてくださっているのが、目に見えてわかります。子どもの前だけでも、せめていい親、いい大人でありたいと願っているのですが、まさに、先生、スタッフの皆さんは、子どもの見本になるととても素敵な方ばかりだと感じています。担任の先生だけでなく、みなさんが、子どもの名前を覚えて声をかけてくれます。話をしてくれます。笑ってくれます。子どものいいところを見てほめてくれます。まだまだ子どもは1か月を経った今でも泣いていくことの方が多いですが、ここまで泣き続けているのに、毎日30分以上かけて満員バスに乗り続けて通い続けていられるのは、この環境があったからとしかいいようがありません。

毎日の内容は、頭、体が鍛えられるものだけでなく、人間性が高められるものが高められるものも多くあるように感じました。体操、お絵かき、シールはり、毛糸で作られたボールなど子どもが楽しめるものを使いながら先生が横から、その言葉、意味、ウンチクを話してくださっているのです。私が知らない話ばかりを話してくれています。

Kせんせい、Mせんせいは常に、子どもの目線になって話をしてくださり、みんなに優しくより添ってくださっています。一緒に時間を過ごすだけで、温かい気持ちになります。ただただ優しいというだけではなく、「それはいけないよ」と子どもにとって人が嫌がることはしてはいけないとちゃんとおしえてくださる場面もみました。母子が離れる時間が増えるにあたり、こういう人がやられて嫌なことは子どもに覚えておいてほしいので、こういった指導もとてもうれしいです。文字通り、「先生」で、ここまでやってくれるの？と驚くことばかりです。それを感じたエピソードが、子どもが幼稚園の時計を気に入って

いるのですが、（それが幼稚園になれるきっかけになっているのですが、）それを先生皆さんが知っ
てくださっていること。時計さんがなったらお母さんが迎えにくると思っている子ども。その子どもの
ために、音を鳴らすか、ならないようにするか調整しようとしている先生。「え？そこまでしてくれる
の？」と驚きました。そして、1週間後、子どもがまだ慣れないでいると、時計の音を変えてしてくれま
した。親でもここまで子どもの好きなものを考え、応援できるかな？と思ったほどです。本当にプロだ
な、と感じます。

学校内以外でも、イベントに合わせて様々なことをしてくださっていることも、とてもうれしいです。

・「シャボン玉づくり」今は100円で買えますが、子どもにこういったことは体で体験してほしいと思っ
ています。

・「笹の葉」七夕に関心を持ち、歌を覚えることができました。

・「毎回のお便り」一人一人の様子、クラスの様子が目に見えます。手書きで毎回書いていただいでい
るのもとてもあたたかいきもちになります。

・「こどものとも」

本が大好きな子どもに色々な著者、時期にあった話を読ませられるきっかけになっています。先生が
た、毎日本当にありがとうございます。

○同年齢の子供たちとの生活のなかで心も体もすくすく育っているなあと日々嬉しく思っております。
お友達や先生に伝えたい気持ちから言葉もたくさん増えて私たちにもたくさんの言葉で話してくれるよ
うになりました。覚えてたの言葉を聞いていても先生方が暖かく接して下さっていることが伝わってき
ます。